

令和2年度 自己評価・学校関係者評価報告書

令和3年3月31日

学校法人鵬学園認定こども園百石幼稚園

1、本園の教育目標

丈夫で明るい子/最後までやり抜き頑張る子/よく考えて物事を工夫する子/
みんなと仲良く思いやりのある子

2、本年度重点目標・計画

6つの重点事項を設け、きめ細やかな対応と、中長期的な計画の中で本年度の計画に取り組む。園舎建て替えを活用し、保育環境の見直しを徹底する。

3、評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	子どもの健やかな育ちを第一に活動を行う	A	園舎建て替えに伴い、整理収納をはじめとする保育環境整備を全職員で学べた。
2	保護者の教育力を高める活動	A	コロナ禍でも、オンラインで多数の学びの場を創造できた。
3	地域貢献活動	A	コロナ禍でも、できる方法を探し、地域の学びの場づくりに貢献できた。
4	教員研修の強化	A	園内研修は、各担当者が主体的にかかわることができた。外部研修もオンラインなどに柔軟に対応しながら、学びを続けることができた。
5	働きやすく多様に働ける職場環境づくり	B	コロナ対応の学校休校にも柔軟に対応し、休業補償も活用。給与保障に取り組んだ。
6	ファンが生まれる園児募集計画	D	園児募集は、計画が十分でなく、口コミに頼ることになった。次年度は計画的に取り組む。

評価（A/十分に成果があった、B/成果があった、C/少し成果があった、D/成果がなかった）

4、総合的な評価結果

評価	理由
A	コロナ禍であっても、できることをできる方法で取り組もうと、職員一丸となって取り組むことができた。また、園舎建て替えに向けて準備を進めることができ、引っ越しや準備なども計画通り行えた。保護者の協力もあり、新園舎へ無事に移行できた。今後は、保育環境や内容について、振り返り見直していく。

評価（A/十分に成果があった、B/成果があった、C/少し成果があった、D/成果がなかった）

5、今後取り組む課題

	課 題	具体的な取り組み方法
1	人財育成	就業した人材をいかに園の「人財」として育てていくか、計画的且つ全職員が共通理解をしながら、実施できるように、具体的行動に落とし込んで取り組む。
2	園児募集	年度を通して計画的に取り組む。、園の内容を広く告知し、必要な方に十分に情報が届き関わりを持てるように、継続的な情報発信を行う。

6、学校関係者評価委員会の評価

SNS を通じて、普段の園の様子を発信できているのはよい。コロナ禍にあっても、工夫して取り組めていることも評価できる。

保育時間の延長や園の行事開催に向けて努力するなど、保護者にとってもありがたい環境づくりになっている。

園舎も建て替えられ、今後の益々の発展を期待している。

学校関係者評価委員

百石小学校校長 清水目明美 、あじゅまる会事務局 鈴木京子
特別養護老人ホーム百石荘事務長 小向妙子
百石幼稚園父母の会会長 米内口和也